

1. 課題名

REVEAL-IP: 間質性肺炎合併肺癌切除患者における術後急性増悪予測リスクスコアバリデーションスタディー-多施設共同非介入前向き研究-

2. 担当科 申請者

呼吸器外科 土屋 恭子

3. 研究期間

2016年6月30にちから2023年6月29日まで

4. 目的

多施設共同での前向きコホート研究により、間質性肺炎の術後急性増悪を予測するリスクスコアの有効性を検証することを主要な目的とする。併せて、予防目的の薬剤投与とその効果についての知見を得ることを目的とする。

対象：当院にて全身麻酔下で肺部分切除以上の肺切除を実施予定である間質性肺炎合併非小細胞肺癌の患者さん

5. 利用又は提供する試料・情報、提供方法

試料・情報：患者情報、手術情報、血液、検査データ、手術情報、診療録等

提供方法：電子的配信

6. 研究代表者

日本呼吸器外科学会 理事長 奥村 明之進

日本呼吸器学会学術委員会 副委員長 伊達 洋至

7. 倫理審査委員会

本研究の実施については平成30年6月7日に当院医学系研究等倫理審査委員会(迅速審査)にて承認された。

<当施設の研究責任者(相談窓口)>

所 属： 静岡市立静岡病院 呼吸器外科

研究責任医師： 土屋 恭子

電話番号： 054-253-3125 (代表)

<研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相談窓口： 静岡市立静岡病院 臨床試験管理センター

e-mail : chicken2@shizuokahospital.jp